

(様式1)

平成27年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 048	提案機関名 農業技術センター普及指導部
要望問題名 イチゴ苗における高濃度二酸化炭素処理の影響とホコリダニ類に対する防除効果	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模 (面積、数量等) 】 昨年度、現地において定植直前のイチゴ苗に対し高濃度炭酸ガス処理の実証試験を行った。その結果、苗に寄生していたハダニ類を効果的に死滅させることができ、その後も長期間にわたってハダニ類の密度を抑制することができた。しかし、一度に処理できた苗数は約3a分 (3,000株) と少なく、生産現場で実用利用できるレベルにはないこと、定植後に新葉の黄化障害が発生したこと、年内からホコリダニの被害が出たことなどが課題に残った。 そこで、10a規模の苗数 (約10000株) に対応可能な処理装置を用いた実用性の検討と、新葉の黄化障害の発生原因及びホコリダニに対する殺ダニ効果の確認について検討をお願いしたい。 ※10a規模の現地実証については、H26年度研究成果導入展示圃として予定している。	
解決希望年限	<input checked="" type="checkbox"/> ①1年以内 <input type="checkbox"/> ②2～3年以内 <input type="checkbox"/> ③4～5年以内 <input type="checkbox"/> ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	<input checked="" type="checkbox"/> ①農業技術センター <input type="checkbox"/> ②畜産技術センター <input type="checkbox"/> ③水産技術センター <input type="checkbox"/> ④自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	農業技術センター	担当部所	生産環境部 病害虫研究課
対応区分	<input checked="" type="checkbox"/> ①実施 <input type="checkbox"/> ②実施中 <input type="checkbox"/> ③継続検討 <input type="checkbox"/> ④実施済 <input type="checkbox"/> ⑤調査指導対応 <input type="checkbox"/> ⑥現地対応 <input type="checkbox"/> ⑦実施不可		
試験研究課題名	(①、②、④の場合) 診断・同定及び防除対策の確立 難防除病害虫に対する防除法の確立		
対応の内容等	10a規模の現地実証につきましては普及指導部と共同で実施します。 イチゴ苗に対する高濃度二酸化炭素処理の影響については、すでに昨年度現地で実施していますが、ご要望の課題についても、同じ水封式炭酸ガス処理装置を用いて原因の解明を行います。また、ホコリダニに対する殺虫効果に関しては、室内試験による効果確認を実施した後、実用化に向けた試験を実施する計画です。新葉の黄化症状については、すでに現地で導入されている栃木県における状況を調査して対応します。		
解決予定年限	<input checked="" type="checkbox"/> ①1年以内 <input type="checkbox"/> ②2～3年以内 <input type="checkbox"/> ③4～5年以内 <input type="checkbox"/> ④5～10年以内		
備考			